

中間貸借対照表

(平成19年9月30日現在)

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	268,304,102	流動負債	142,598,817
現金預金	92,127,567	支払手形	30,710,026
受取手形	10,689,229	設備関係支払手形	7,184,418
売掛金	68,718,635	買掛金	9,895,032
商品	10,035,394	短期借入金	15,000,000
製品	34,072,204	1年内長期借入金	50,312,000
仕掛品	38,695,220	未払金	8,564,225
原材料	7,915,308	未払費用	3,395,446
繰延税金資産	3,147,971	未払法人税等	10,677,100
その他	3,968,335	未払消費税等	243,978
貸倒引当金	-1,065,761	賞与引当金	5,374,194
固定資産	218,735,553	その他	1,242,398
有形固定資産	196,216,914	固定負債	248,199,691
建物	34,825,600	長期借入金	205,998,000
建物附属設備	7,670,239	退職給付引当金	42,201,691
構築物	990,870		
機械装置	65,287,950		
車両運搬具	43,867		
工具器具備品	9,147,307		
土地	78,251,081	負債合計	390,798,508
無形固定資産	1,333,952	純資産の部	
電話加入権	862,500	株主資本	
特許権	370,500	資本金	20,000,000
その他	100,952	利益剰余金	
投資その他資産	21,184,687	繰越利益剰余金	76,241,147
差入保証金	587,000		
繰延税金資産	18,948,200	純資産合計	96,241,147
長期前払費用	1,528,507		
その他	120,980	負債・純資産合計	487,039,655
資産合計	487,039,655		

個 別 注 記 表

中間財務諸表作成の基本となる重要な事項

1. この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しております。
2. 棚卸資産の評価方法
移動平均法による原価法
3. 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産
法人税法の規定による定率法
但し、平成10年4月1日以降取得した建物については定額法によっております。
又、法人税法の改正に伴い、当中間会計期間より、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に規定する減価償却の方法に変更しております。
尚、当中間会計期間より、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については、償却可能限度額まで償却が終了した翌年から5年間で均等償却する方法によっております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べ、営業利益、経常利益、税引前中間純利益ともに1,814,382円減少しております。
 - (2) 無形固定資産(ソフトウェア)
社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法
4. 引当金の計上基準
 - (1) 貸倒引当金
一般債権については、貸倒実績率による計算額を、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し回収不能見込額を計上しております。
 - (2) 賞与引当金
従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。
 - (3) 退職給付引当金
従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務(期末自己都合要支給額とする簡便法)の見込額に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上しております。
5. リース取引の処理方法
リース物件の所有権が借り主に移転すると認められる以外のファイナンスリース取引につきましては、通常の賃貸借取引に係わる方法に準じた会計処理によっております。
6. 消費税の会計処理
税抜方式を採用しております。
7. 「法人税、住民税及び事業税」並びに「法人税等調整額」の計上方法
中間会計期間に係る納付税額及び法人税等調整額は、当中間会計期間に係る金額にて計算しております。

貸借対照表注記事項

- | | |
|--|--------------|
| 1. 有形固定資産の減価償却累計額 | 576,378,370円 |
| 減価償却累計額には、減損損失累計額2,189,884円が含まれております。 | |
| 2. 担保に供している資産 | |
| 土地 | 78,251,081円 |
| 建物 | 34,825,600円 |
| 合計 | 113,076,681円 |
| 上記に係る債務 | |
| 長期借入金 | 256,310,000円 |
| 3. 重要なリース資産 | |
| 貸借対照表に計上した固定資産のほか、リース契約により使用している機械装置(レーザ加工機、ダイシング装置、上塗り塗装機、リード付装置等)があります。 | |
| 中間期の支払いリース料総額 | 8,471,300円 |
| 4. 受取手形割引高 | 54,755,533円 |
| 5. 当中間期末日満期手形の会計処理 | |
| 当中間期末日満期手形の会計処理は、手形交換日をもって決済処理しております。尚、当中間期会計期間の末日は金融機関の休日であったため、次の当中間期末日満期手形が、当期末残高に含まれております。 | |
| 割引手形 | 6,732,152円 |

以上